



せん。私たちはそのような方のために、楽に治療を受けていただく、さまざまな工夫をしています。

質問の方法は「静脈内鎮静法」と言い、鎮静剤など

め、簡便で安全に行うことができます。対応できる診療所も多く、健康保険も適用されます。

技術の進歩で最近注射針は細く、削る音も小さくなって、ひと昔前にみえなさんが経験したよりも格段に治療の不快感が少なくなっています。前述した方法の他にも表面麻酔など多くの歯科医院で痛くない工夫がなされています。

## 治療が怖い

### 鎮静剤などで不安緩和

【問い】小さいころから歯医者が怖くて、多少痛くても我慢してきましたが、家族から見た目が悪いからと、治療を受けるように言われました。胃カメラの検査を受けたときに薬を使っ

てとても楽に受けることができましたのですが、歯科でもできないのでしょうか。

(長崎市、35歳男性)

【答え】歯科治療が苦手な患者さんは珍しくありま

せん。私たちはそのよう

な患者さんは珍しくありま

せんので、トラウマになり

わるとすっきりと覚めるた

とができます。

が使えない場合があるので注意が必要です。

他には、低濃度の笑気ガスを鼻から吸入しながら処置を受ける「笑気吸入鎮静法」もあります。吸入が終了するとすっきりと覚めるた

とができます。

とができます。

とができます。

#### 質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。